**安全対策の方針案**

訓練山行は、6月か7月に搬出訓練（バリエーションに行く人全員 対象）、12月雪上訓練（雪山対象）、1月雪上訓練（山スキー・ 雪山対象）を実施する。

基本方針　；全会員の安全対策技術の維持・平準化

　・お互いに復習しあい、学びあう

　・誰とパーティを組んでも対処できるようにする。全員が基本的な 対処・知識を理解する。

予算方針　；基本は予備費とする（予算化しても消化目途ないため）。２万円 程度

　・外部講習・書籍費用は、会への還元を前提に会費拠出を可とする

　・交流費より飲食費を除いた現地宿泊費・リフト代・駐車場代等現 地で参加者全員に発生する費用への会費拠出を、可とする。 交流費支出は別途合議方法を協議する。

各訓練方針

■搬出訓練（６月後半）

→ヘリ救助を前提として、事故者を安全な場所まで移動させる訓練 。（支点確保・ロープワーク・短距離搬出）

会場候補：奥多摩岳稜岩、西沢渓谷笛吹川東沢（登山道下）、奥多 摩鳩ノ巣渓谷、丹沢モミソ沢

　・条件：安全な平坦地と傾斜地がある。日帰り現地集合が可能。幕 営可能。

　＊会山行としては土日１回。雨天時は非会山行として希望者により 実施。

■雪山対象雪上訓練（１２月）

→雪山歩行に必要な，基本歩行・滑落停止・雪上ロープワークの訓 練。

会場候補：宝剣、富士、日光白根

■山スキー・雪山対象雪上訓練（１月）

→ビーコン探査・雪質判定・V字コンベア・雪上搬出、雪洞・シェルター制作、シール歩行・スキー滑 落停止の訓練。

会場候補：巻機一橋大WG小屋